



平成 19 年 7 月 26 日

各 位

会 社 名 アルテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長
田 中 利 浩
(コード番号 9972 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 経営企画室長・総務部長
星 野 幸 広
(TEL : 03 - 5363 - 0922)

平成 19 年 11 月期中間期及び通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 1 月 26 日付「平成 18 年 11 月期 決算短信」で発表いたしました平成 19 年 11 月期の中間期（平成 18 年 12 月 1 日～平成 19 年 5 月 31 日）及び通期（平成 18 年 12 月 1 日～平成 19 年 11 月 30 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. (1) 中間期業績予想

		単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	連結	百万円	11,000	△950	△800
	単体	百万円	600	100	120
今回修正予想 (B)	連結	百万円	13,472	△137	73
	単体	百万円	631	92	454
増減額 (B-A)	連結	百万円	2,472	812	873
	単体	百万円	31	△7	334
増減率	連結	%	22.4	—	—
	単体	%	5.2	△7.8	279.0
ご参考：前中間期実績	連結	百万円	14,764	△1,076	△932
	単体	百万円	791	160	214

(2) 修正の理由

【連結】

売上高及び経常損益は①卸売事業の受注の増加、②製造事業の中国生産子会社における生産・販売の増加、③全社的なコスト削減、が損益の大幅な改善に寄与いたしました。この結果、売上高は、前回業績予想を 2,472 百万円上回り 13,472 百万円、経常損益は、812 百万円上回り 137 百万円の損失にとどまる見込みであります。

中間純損益は、特別利益として、投資有価証券売却益 132 百万円、保険解約返戻金 30 百万円を計上いたしましたほか、特別損失として、アルテックエーピーエス株式会社清算に伴う棚卸商品除却損 48 百万円等を計上いたしました。この結果、前回業績予想を 873 百万円上回り、73 百万円の利益を計上できる見込みであります。

【単体】

売上高及び経常利益については、ほぼ予定通りとなる見込みであります。中間純損益については、税金費用が減少することから、前回業績予想より 334 百万円上回り、454 百万円の利益となる見込みであります。

(3) 通期業績予想

		単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	連結	百万円	33,800	500	150
	単体	百万円	1,000	10	100
今回修正予想 (B)	連結	百万円	33,800	500	2,400
	単体	百万円	1,000	10	2,400
増減額 (B-A)	連結	百万円	—	—	2,250
	単体	百万円	—	—	2,300
増減率	連結	%	—	—	—
	単体	%	—	—	—
ご参考：前期実績	連結	百万円	36,560	△1,328	△3,342
	単体	百万円	1,222	105	△4,099

(4) 修正の理由**【連結】**

平成 19 年 1 月 26 日発表の当社再建計画に基づき、有利子負債の削減、設備投資・運転資金の確保及び財務体質の改善を図るために本社ビルの資産譲渡を行い、特別利益として 3,934 百万円程度が発生、特別損失として譲渡諸経費他費用総額 578 百万円程度が発生する見込みであります。また、上記に伴い、税金費用が大幅に増加いたしますが、当期純損益は、前回業績予想より 2,250 百万円上回り、2,400 百万円となる見込みであります。

【単体】

通期の単独業績予想につきましても、連結と同様の理由で、当期純損益は、前回業績予想より 2,300 百万円上回り、2,400 百万円となる見込みであります。

[見通しに関する注意事項]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上